

原発体制を問うキリスト者ネットワーク（CNFE）

学 習
講 演 会

甲状腺がんの現状と課題

講演：脇 ゆうりか（NPO法人「3・11甲状腺がん子ども基金」事務局長）

福島県民健康調査検討委員会は16年12月末時点で、甲状腺がん又はその疑いのある方は185人で最年少は事故時5歳、また17年2月20日には事故当時5歳未満の症例はないと発表しました。しかし、事故当時4歳児で甲状腺がんの手術をした方がいることが分かりました。そして3月20日には、県民調査の二次検査で経過観察となり（約2,500人）、経過観察中に甲状腺がんでも手術を受けても県民健康調査の「悪性ないし悪性の疑い」には数えられないとことが判明しました。また、県民健康調査以外の検査でがんが見つかったも数には含まれません。さらに福島県以外でも甲状腺がんが発生しています。

このような現状を詳しく知り、今後の活動・支援について一緒に考えたいと思います。

日 時：2017年9月23日（土）13：30～15：30

場 所：日本基督教団 信濃町教会 集会室（2階）

東京都新宿区信濃町30

JR信濃町駅前大通りを右に3分（郵便局の次のブロック角。駐車場手前）

参加費：500円

【連絡：090-5406-3523 秋山まで】

